



IIXIL

ユニットひさし スリムアートフラットタイプ (先付け)

取付け説明書

●この説明書は、必ず施工される方にお渡してください。

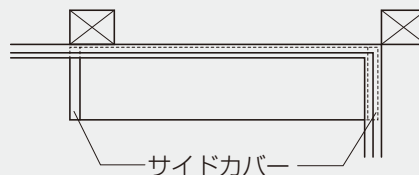
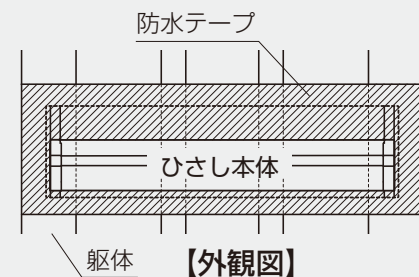
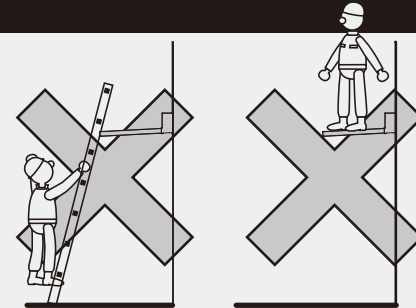
■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

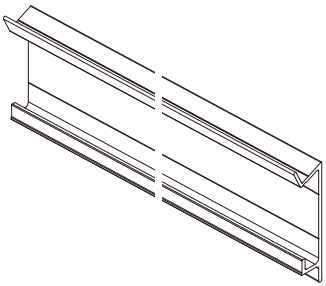
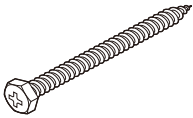
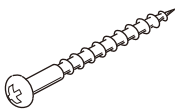
▲注意 …取付けを誤った場合、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

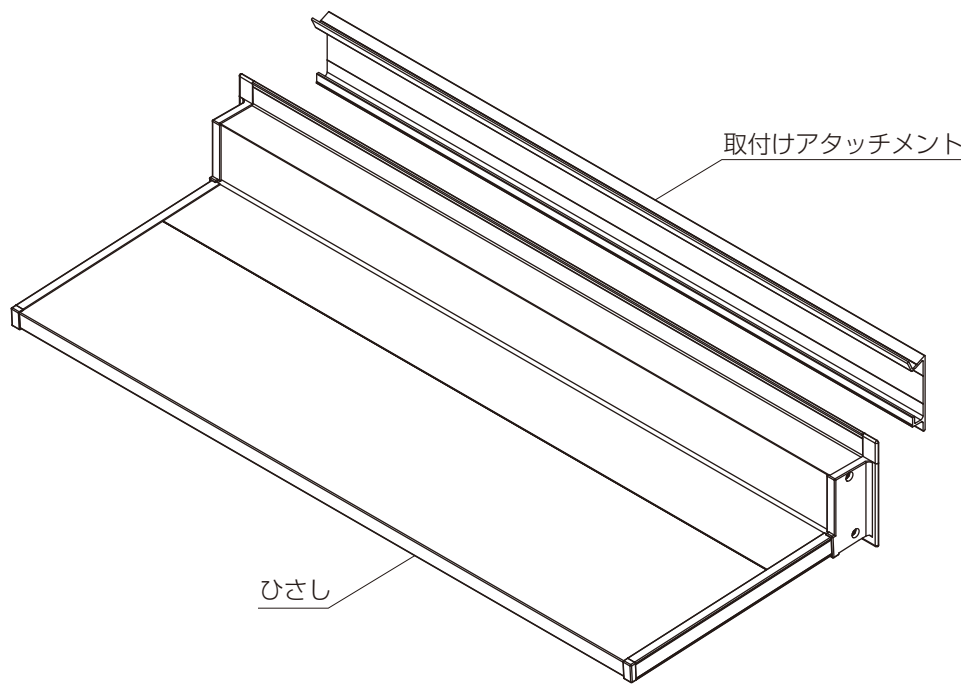
- 本製品の上にとったり、はしごを掛けたりしないでください。落下事故や商品の変形等の原因になるおそれがあります。
- コーチねじ・丸木ねじのひさし固定穴が、柱・間柱と合わない場合は、明け直してください。ひさしが落下するおそれがあります。
- 漏水の原因になることがありますので下記事項をお守りください。
 - ・防水シートの上に取り付けてください。
 - ・本製品取付け後、ひさしと躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。
 - ・外壁材とひさしの取合い部分には、必ずコーキング材を充てんしてください。
 - ・コーキング材は必ず屋外用コーキング材を使用してください。
- 本製品を出窓の屋根としては使用しないでください。結露水等が躯体内部にまわることがあります。
- 本製品のサイドカバー部を外壁内に埋め込まないでください。サイドカバー部の水抜き穴から出た水が躯体内部にまわることがあります。



■部材・部品一覧表

取付けアタッチメント	コーチねじ ϕ 6x80
	 ※二面幅 10(mm)
丸木ねじ ϕ 3.8x32	
	

■姿図



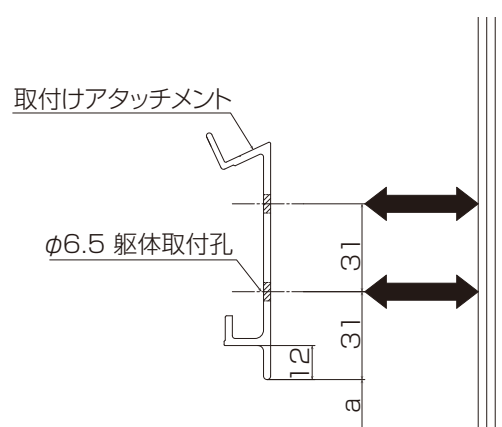
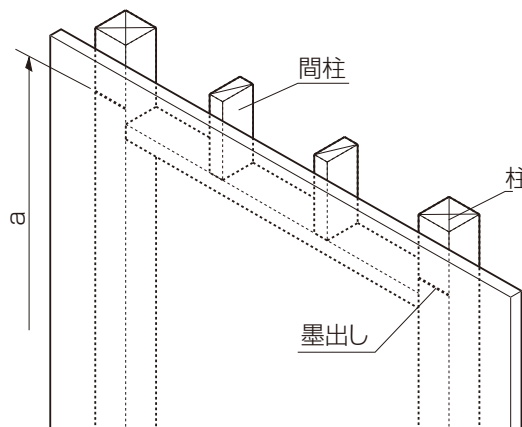
■取付け順序

- 1 躯体への墨出し
- 2 取付けアタッチメントの固定
- 3 ひさしの仮置き
- 4 ひさしの本固定
- 5 防水テープの張りつけ
- 6 シーリング処理

■取付け詳細

1 躯体への墨出し

- 下図に従い、取付けアタッチメントの取付け位置に墨出しをしてください。

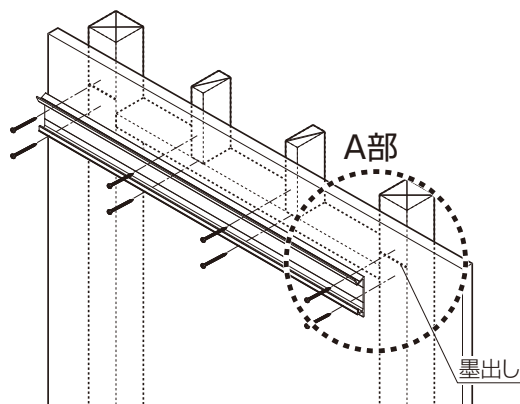


2 取付けアタッチメントの固定

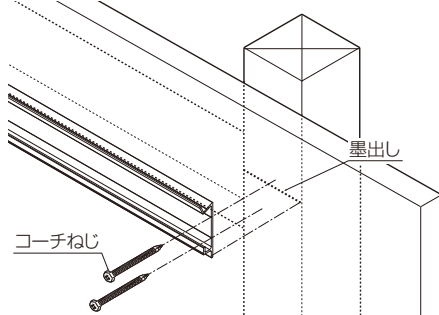
- ①取付けアタッチメントの下端部を墨出し位置に合わせ、固定穴の位置に合わせて、φ4.5のドリルで躯体に下穴をあけます。
- ②取付けアタッチメントの左右位置を確認した後、コーチねじで固定します。

⚠ 注 意

- 必ず柱・間柱にコーチねじで固定してください。ひさしが落下するおそれがあります。



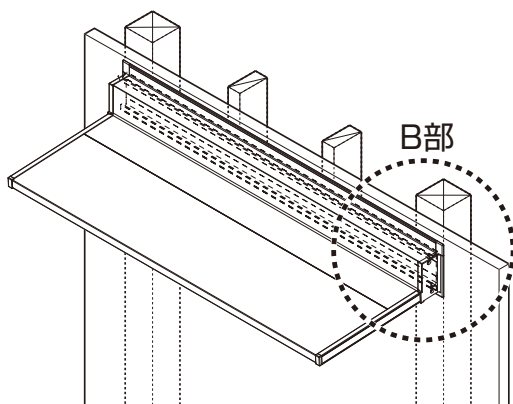
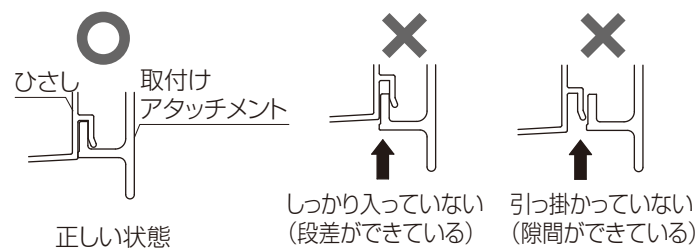
■A部詳細



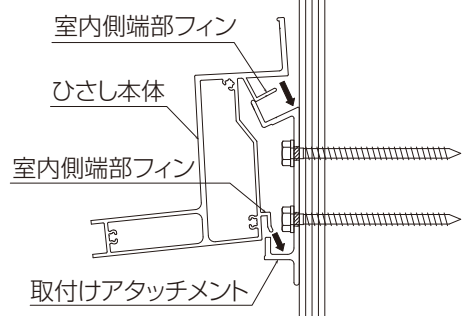
3 ひさしの仮置き

- 右図に示すように、ひさしの室内側端部フィンを取付けアタッチメントに引っ掛けて仮置きします。

ひさしの仮置後、正しい状態になっている事を確認してください。



■B部詳細



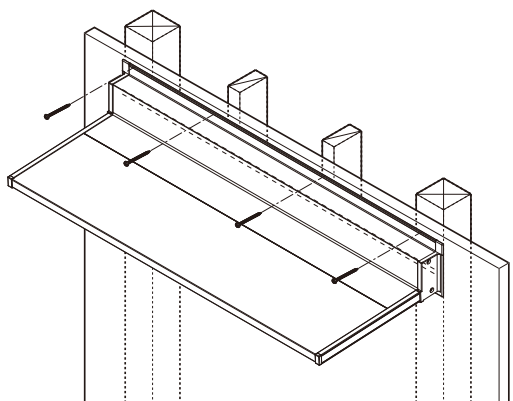
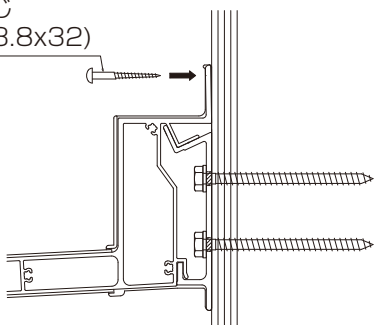
4 ひさしの本固定

- ひさしの水平及び位置を確認した後、丸木ねじで本固定します。

⚠ 注 意

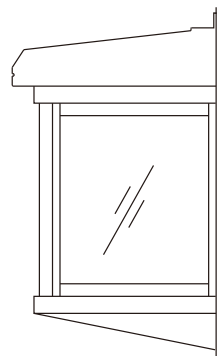
- 必ず柱・間柱に丸木ねじで固定してください。ひさしが落下するおそれがあります。

躯体取付ねじ
(丸木ねじφ3.8x32)



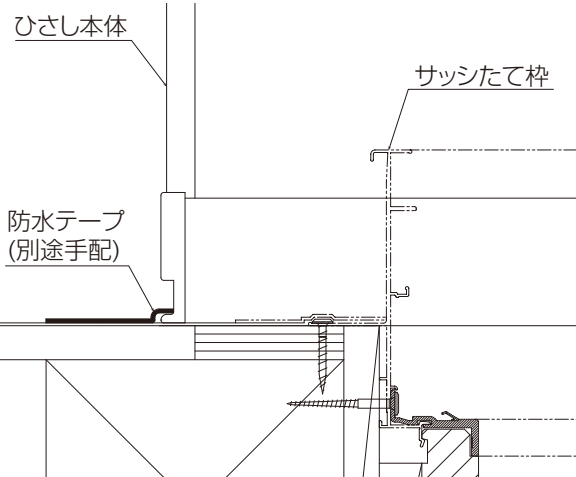
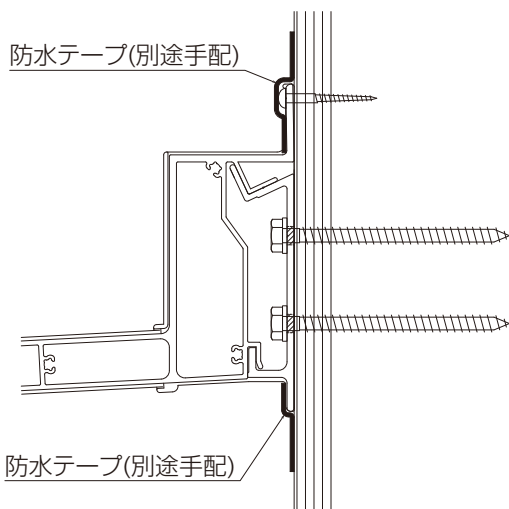
⚠ 注 意

- 出窓の屋根としては使用しないでください。結露水等が躯体内部にまわることがあります。



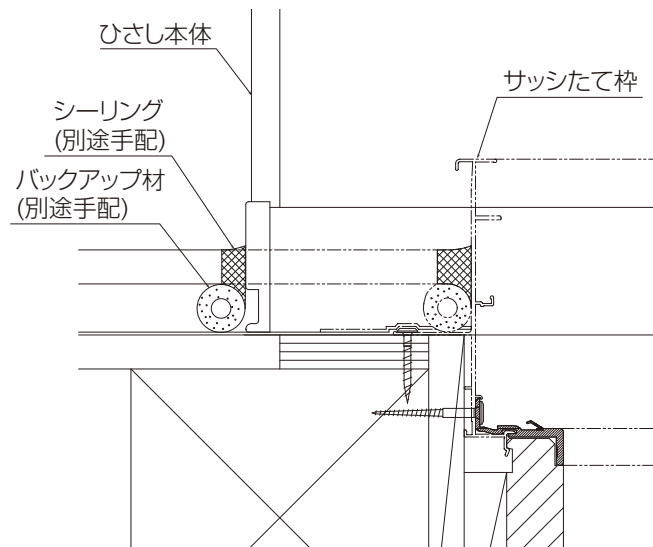
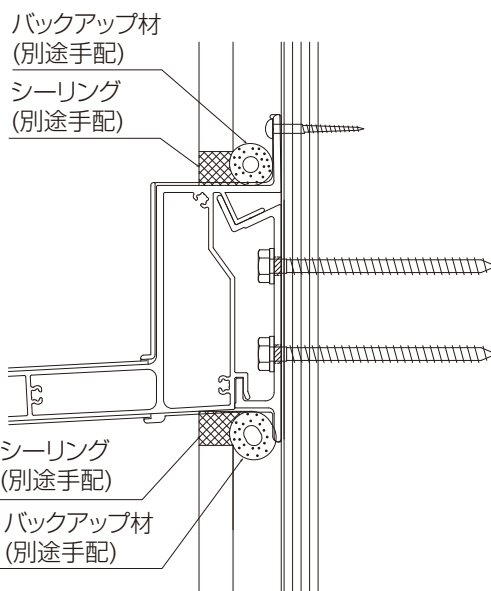
5 防水テープの張りつけ

- ひさし取付け後、躯体との取り合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



6 シーリング処理

- 外壁を施工後、外壁材とひさしの取り合わせ部に必ずコーキング材を充てんしてください。



⚠ 注 意

- 漏水の原因になることがありますので下記事項をお守りください。
 - ・防水シートの上に取り付けてください。
 - ・本製品取付け後、ひさしと躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。
 - ・外壁材とひさしの取合い部分には、必ずコーキング材を充てんしてください。
 - ・コーキング材は必ず屋外用コーキング材を使用してください。